

九州大学海外派遣留学生 最終報告書		※ 帰国後 15 日以内に提出してください。 ※ 提出された情報は、海外留学HPに掲載します。(色のついた部分は掲載しません)
留学先大学名	サンノゼ州立大学 (国名: アメリカ合衆国)	
留学先学部名(またはプログラム名)	Communication Studies Department	
留学期間	2011 年 8 月 ~ 2012 年 5 月	
学部/学府・年次	21 世紀プログラム課程 学部/学府	2 年次~ 3 年次
留学により卒業または修了が遅れる見込みの有無とその期間	有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無 (期間:)	
遅れる見込みの方はその理由を書いてください (NO.に○印をつける)	1. 4年次に留学したため 2. 単位が不足するため 3. 新卒で就職したいため 4. その他(具体的に記入)	
卒業を遅らせないためにどのような配慮や工夫をしましたか?	九州大学在学中にできるだけ多く単位を取得しておいた。	
進路の予定	1. 就職 (時期: 4月から / (2014)年 (4)月から) 2. 大学院進学(大学 学府/研究科) 3. その他(具体的に:)	
前項で1と答えの方は、就活時期と方法を教えてください(予定を含む)	時期は今年秋ごろから。方法は明確には決まっていないが、セミナーに参加したりネットで情報を集めたりして進めていこうと思う。	
進学先や就職先の選定に、留学経験が影響しましたか?		
留学経験は就職活動の際に役立ちましたか?		
1. 留学先大学について		
授業(カリキュラム等)の概要について	1時間15分の長さで週二回の授業を15週、で1科目3単位の授業を基本とし、他にもさまざまな長さの授業や異なる単位数のものもあった。私が履修したのはすべて1時間15分の長さで週二回実施される授業だった。	

<p>留学先大学のサポート体制について (語学面／勉学面／精神面／住居・生活面など)</p>	<p>私が所属していた Communication Studies を例に挙げれば、授業でわからないことがあるときや、課題の手助けが必要なときに気軽に相談に行ける Comm. Center という場所があり、Communication Studies Major の学生へのチューターシステムが充実していた。私も何度か利用したが、担当の人が丁寧にサポートしてくれとても良いシステムだなと感じた。</p> <p>留学生用の、Study Abroad Office の人たちもとても親切で、質問に行けば必ず的確な指示やアドバイスをくれ、とても役に立った。</p> <p>私自身利用したことはないが、他にもカウンセリング(学業・生活面問わず)を受けられるところもあったようで、そこもサンノゼ州立大学の学生が無料で利用できる、便利なシステムだなと感じた。</p>
<p>留学先大学に対する感想</p>	<p>まず、キャンパスが綺麗(新しいという意味ではない)で、それだけでも私にとってのサンノゼ州立大学の第一印象はとてもよかった。こんな美しい建物で学べるなんてと感じた。(一番カッコよかったのは学内の学生寮だったが・・・)</p> <p>それから、大学がサンノゼの街に隣接していたので、交通網がとても発達しており、便利だったし、街の近くで楽しく生活できた。</p> <p>大学を含め、その周りは安全な土地ではなかった。私が住んでいた寮でのオリエンテーションに来た警察の人が付近の安全性について話をしてくれた時、大学を挟んで両サイドに2つの違うギャングがいると紹介した。それもあってか、大学生をはじめ、いろいろな人が殺されたというニュースを、1年間でもたびたび耳にしたし、殺人ではなくても、誘拐されたりひったくりに遭ったりなど、夜には絶対に出歩かないほうが良いような街に大学はあった。</p>

<p>同じ大学への留学を希望する人たちへのアドバイス</p>	<p>特別にはないが、サンノゼ州立大学へ留学するのなら身の安全のため、夜出歩くのは最小限にしたほうがいい。</p> <p>それからどこの大学に留学するにも同じことが言えるが、準備は早め早めに進めたほうが良い。(特にビザの手続き)ビザの面接は面接日が少ないため、福岡で受けられる可能性が低いので、大阪か東京に行くつもりしておくほうがいい。</p>
--------------------------------	--

2. 事前手続き(ビザ申請など)

<p>ビザの種類</p>	<p>J-1</p>
<p>ビザ申請先</p>	<p>大阪米国領事館</p>
<p>必要書類、手続き方法</p>	<p>http://japanese.osaka.usconsulate.gov/ 参考にしてください。</p>
<p>手続きに要した時間</p>	<p>準備からビザ取得まで、1か月くらいはかかったと思います。</p>
<p>その他必要な事前手続き</p>	<p>領事館のホームページで、自分のビザの必要書類を確認するといいい。ホームページ内にチェックリストがあるのでそれもととも役にたつ。</p>

3. 日常生活	
日常生活の概要、感想	<p>住んでいた家(寮?)が、とても楽しい場所だった。70 人ちょっと住んでいる人がいたが、(全員がサンノゼ州立大学の大学生)そのうち 20 人ほどがアメリカ人で、残りはみな、世界中の各国から集まった人たちだったので、多くが同世代で、本当に楽しかった。みんなと友達になれ、もはや家族みたいになった。私はアメリカ人(メキシカンアメリカン)のルームメイトがいた。一緒にスポーツをしたりごはんを食べに行ったり、遊びに行ったり、本当に仲良くなることができ、彼女もまた留学で得た大きな宝物となった。</p> <p>ただ、住んでいた地域が都会で、割と危ない地域だったため、夜は絶対一人で出歩かないほうが良い場所だったため、100%安心して暮らせる環境ではなかったように感じた。</p>
生活費(月額)及びおおよその内訳(円換算で)	<p>生活費計 16 万円 寮費以外で 4 万 程度 円/月</p> <p>(生活費内訳)住居費: 約12万円(光熱費・ネット・週5日の食事込み) 光熱水料: 0 円、通学費: 0 円、 食費: 約8千円、電話代: 0 円、インターネット代: 0 円、 書籍代: 学期初めに約2万 円</p> <p>その他:(具体的に)</p> <p>学費・寮費以外に大学へ納入するもの(あれば) 円 (徴収された費用の名目を具体的に:)</p>
日本から持参した方がよいもの(PCや変圧器等の要不要も)	<p>パソコンは必要。大きさが違うので、印刷は持っていかないほうが良い。 変圧器はおそらく不要。</p>
これから留学する人への、日常生活(治安対策を含め)に関するアドバイス	<p>夜は出歩かないほうが良い。 日本とは違う、現地での法律に注意する。</p>

<p>お金の管理や受け取り(銀行口座開設や海外送金、またはクレジットカード持参など)について、貴方の留学先国で最も適当な方法を教えてください。</p>	<p>日本でのクレジットカードを持っていく。 日本のカードを持っているいないにかかわらず、現地で口座を開いてデビットカードも持っていると思う。</p>
<p>4. 住居、生活環境</p>	
<p>住居の種類(○印をつける)</p>	<p>・<input checked="" type="checkbox"/>寮 ・ホームステイ ・民間アパート ・その他()</p>
<p>住所／電話番号</p>	<p>SJSU International House 360 S.11th Street San Jose, CA 95112 U.S.A 1-408-924-6570</p>
<p>費用(月額)</p>	<p>約 12 万</p>
<p>どのようにして見つけたか</p>	<p>サンノゼ州立大学の留学生課のようなどころの紹介</p>
<p>次期留学生に推薦できるかどうか、およびその理由。</p>	<p>強く推薦する。絶対に選ぶべき。 寮(というか大きな家?)に住んでいる人は 70 人ほど(うち15%ほどがアメリカ人で他が世界各国からの留学生)で、全員と仲良くなれるし全員に覚えてもらえる。まず友達作りには苦労しないし、毎日世界中から来た仲間と過ごしているので話題も絶えないし、とにかく英語を話す機会が多い。一人暮らしをしてしまうと、話す相手もいなく、友達もクラスだけではなかなか増えない。学校内の寮だと逆に大きすぎて、友達ができない。同じ国から来た友人など、特定の人としか一緒に過ごさなくなってしまう、英語の上達も極端に遅くなる。</p>
<p>留学生を送る上で次期留学生に伝えたい地域情報、生活情報</p>	<p>カリフォルニア州は気候が最高。特にサンノゼは、冬もそこまで寒くないし、夏もカラッとしていて汗をかかない。 慣れた時期でも、自国に住んでいる時とは違うのだから、常に危機管理をしっかりとしておく必要がある。</p>

5. 準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト

サイト名	URL	コメント
米国総領事館 大阪・日本	http://japanese.osaka.usconsulate.gov/	ビザの手続きはとても複雑なので、ウェブページで確認してしっかり準備が必要。

6. その他の特記事項

--